

令和4年度 見附中学校 グランドデザイン

教育目標 自律 創造 敬愛 健康

～「高い志」と「高め合い」で未来を切り拓き、自己肯定感を高める～

確かな資質・能力の伸長

◎「みんなを連れていく教室」&『対話』のあるハイブリッドな授業」・・・ Society 5.0 の時代に向けて

身に付けたい資質・能力

- 基礎的・基本的な知識・技能
- 課題解決に必要な思考力、判断力、表現力
- 高い志で学習に取り組む意欲

こんな活動をしませう

○確かな資質・能力の育成を目指した「みんなを連れていく教室」の実現

- ・「学習のてびき」の活用と単元や授業の計画・目標の共有
- ・生徒同士の学び合いの機会の設定と指導方法の改善
- ・再評価の機会の設定と「学習と指導と評価の一体化」の実現

○「対話のあるハイブリッドな授業」づくり

- ・「見中スタンダード」や対話のフォーマットを活用した授業実践
- ・年間を通して継続した ICT 機器の活用
- ・「対話のあるハイブリッドな授業」実現に向けた研修の充実

○よりよい生き方を求めて「高い志で学ぶ」意欲の高揚

- ・「ミッケタイム」の良い取組の紹介と学習状況の振り返りの有効性を意識するための支援
- ・目標実現に向けた学習計画を支援する「テストム」の活用
- ・自己の生き方を考えられるような総合的な学習の時間の実践

自己肯定感と豊かな人間性・社会性の育成

◎「生徒が主体・主役となる見中」&「地域の元気を作る見中」・・・ Social Capital を高める

身に付けたい資質

- いじめを許さない、見逃さない人権感覚
- 自己有用感を高め、自分らしさを肯定的に自覚できる力
- 他者や地域のことを考え、人の役に立ちたいと願う意欲

こんな活動をしませう

○「地域の元気は見中が創る」を目指し、地域と相互に連携する活動の充実

- ・SDGsの視点による友和会（生徒会）活動の見直し
- ・見附市の施策への協力を通じた関係部署との連携の構築
- ・生徒の地域コミュニティ担当者設置による連携の継続・強化
- ・地域の方との相互連携を視野に入れた地域貢献活動の見直し

○生徒を信頼し、生徒の力を前面に出す「生徒が主体・主役」となる学校づくり

- ・班長会、学年生徒会、生徒会の連携による自治的活動の推進
- ・学年ニックネームや学級スローガンを活用した取組の充実

○生徒の自己肯定感を育成する支援の充実

- ・各行事と関連した「ジブサガ（自分探しの旅）」の計画的実施と「見中の『愛』言葉50」の活用
- ・あるがままの自分を肯定的にとらえる題材での全校道徳の実施
- ・生徒の活躍をタイムリーに発信する生徒会広報担当の設置

価値ある生活の実践

◎「みんなの安全・安心」&「価値ある生活のマネジメント」・・・ Smart Wellness を目指して

こんな活動をしませう

○個に応じて安心して学校生活に適應できる支援の充実

- ・生徒の変化に気付くための対話機会の充実
- ・SST等を通して生徒のコミュニケーション能力の育成
- ・スクールカウンセラーの講演や保健だよりによる情報提供

身に付けたい力

- 困難な場面でも折れずに乗り越えていく社会的対応力
- 心身とも「健幸」な生活を送るためのマネジメント力
- 将来の志の実現に向けて、バランスのよい生活を送る実践力

○心身ともに「健幸」な生活を送るマネジメント能力の育成

- ・「健つづ」の取組（目標設定・振り返り）の定期的な実施
- ・「健つづ」の取組を充実させるための、ストレスマネジメント集会や体づくり講習会等の実施

○家庭での生活の質を向上させる家庭、地域、外部機関との連携

- ・「健つづ強調週間」における家庭との連携
- ・警察等によるメディアに関する講演会や保健だよりによる家庭への情報提供

●地域とともに歩む

- 地域コミュニティとの連携を深め、生徒が地域の行事やボランティアの活動に主体的に参加できるよう支援します。
- 見中絵道や吹奏楽部の地域での演奏など、地域貢献活動を推進し、「まちの元気づくり」の一翼を担います。
- 地域・外部人材、卒業生から学ぶ機会を増やします。また、地域の人材や企業と連携したキャリア教育を推進します。
- 学校支援地域本部や学校運営協議会の委員と連携し、生徒の校外の活動を積極的に進めます。
- Web ページ、見中メール、各種たよりなどで学校や生徒の様子などの情報発信を確実に進めます。

●特色ある学校

- 見中文化を継承・発展させます。
 - ・自分たちの学校生活を自分たちで創る気運
 - ・タイム着席
 - ・明るい挨拶
 - ・見中スタンダードの徹底（話を聞く姿勢） など
- 未来を豊かに生きる資質・能力を身に付けられるよう支援します。
 - ・教育活動をSDGsの視点から見直し、様々な課題と持続可能性の考え方に触れ、社会の一員としてよりよい未来をつくる意識を高めていきます。
 - ・各活動において「生徒が主体・主役」となり、目標と見通しをもって活動に取り組むことを重視します。
 - ・地域での活動を通して肯定的なフィードバックを得て、自己肯定感と豊かな人間性・社会性を高めることにつなげていきます。

地域とともに歩む、特色ある学校づくり